申込日　　年　　月　　日

家族・交流証言者等派遣申込書

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館長　宛て
E-mail:haken@peace-nagasaki.go.jp

次のとおり申込みします。　　令和８年度

フリガナ 団体名	
フリガナ 代表者名	
所在地	〒　　－ 住所 （TEL：　　－　　－　　） （FAX：　　－　　－　　）
フリガナ 担当者名	
緊急連絡先	（氏名）　　（携帯番号）
E-mail（※必須）	*当館からの連絡はＥメールになりますので、**受信可能な**アドレスをご記入ください

※代理申請不可。（取りまとめ自治体を除く）

※家族証言・交流証言について、詳しくはホームページをご参照ください。

希望する講話等 （番号に○をお付け下さい）	１ 被爆体験講話（被爆者ご本人） ２ 家族・交流証言講話（下記の種類も併せてお選びください。選ばれていない場合はウとします。） （ア　家族証言　イ　交流証言　ウ　どちらでも良い） ３ 朗読会（永遠（とわ）の会）　４ 原爆体験伝承講話（東京都国立（くにたち）市養成）		
希望講話日時 実際の講話希望時間をご記入ください（注意事項を必ずご確認ください） ※日時は調整させていただく場合があります ※希望日の３ヶ月前の月末までに申込ください ※期限厳守（期限を過ぎた場合は事後学習等をご検討ください）	第１希望	希望講話時間は、できるだけ午前開催と午後開催の両方をご記入ください。 令和　年　月　日（　曜日） 時　分　～　時　分　または 時　分　～　時　分	
	第２希望	令和　年　月　日（　曜日） 時　分　～　時　分　または 時　分　～　時　分	
聴講者数	学校（小学生・中学生・高校生・大学生（○印）） 年生　名、先生　名		学校以外の団体 名
開催場所（体育館など）	（会場名）		
申込者所在地と違う場合は開催場所の住所もご記入ください	（住所）		
備　考			

※次頁も必ずご確認のうえ、ご記入ください。

当館記入欄　　（記入者名）

申込受付日・時間	令和　年　月　日（　）　時　分	
家族・交流証言者等派遣受付簿への入力		

＊入場料及び参加料は無料で実施してください。
自治体等で講話開催にあたり、資料代等実費を集金する必要がある場合は、申込前にご相談ください。

＊受付後、Ｅメールで派遣決定等についてお知らせします。
申込書へ記載のメールアドレスは、必ず送受信が可能なアドレスをご記入ください。
（セキュリティ等制限がないか事前にご確認ください。）

＊派遣にあたり、以下の項目についてお答えください。（〇をお付けください）

１　過去に同団体で申込、派遣講話等を実施したことがある　　　はい（長崎・広島）　/　いいえ　/　不明

２　開催場所について（該当するものに〇をお付けください※複数可）
開催場所は　・有料施設（入場料が必要）　・有料施設だが講話場所のスペースは入場料がかからない（無料で参加可能）
・無料施設（学校など）　・聴講者は参加料を支払う　・チラシ、SNS 等案内作成予定
開催場所に空調設備がある　はい　/　いいえ

３　開催場所の最寄り駅またはバス停

＿＿＿＿＿駅　＿＿＿＿＿バス停　から開催場所まで＿＿＿＿＿で約＿＿＿分
※確実な開催のため最寄り駅までの送迎をお願いします。
送迎の可否（送迎方法に〇をお付けください）　＿＿＿＿＿**（駅）まで**
車　・　徒歩　・　タクシー　・その他（　　　　　）　・送迎できない※
※最寄り駅まで徒歩で 10 分以上かかり、送迎ができない場合（開催時間前後に、最寄り駅と開催地間の公共交通機関の本数が少ない等の場合も含む）、申込者にて最寄り駅から開催地までのタクシーの手配（配車・支払）をお願いします。
（謝礼・最寄り駅までの旅費・宿泊費等は当館で負担いたします）

４　使用機器について

持込のＵＳＢ（Type-A）が使用できるパソコンが準備できる	はい	/	いいえ
→いいえの場合　持込のパソコンが使用できる	はい	/	いいえ
持込のＤＶＤ等が使用できる	はい	/	いいえ
パワーポイントデータをメール等で受取できる	はい	/	いいえ

５　事前の平和学習として利用したものがあれば〇をお付けください。
・資料、本、映画、ビデオ鑑賞（資料名等：　　　　　　）
・その他（　　　　　　）

６　今後、長崎での平和学習を予定しているものがあれば〇をおつけください。
長崎原爆死没者追悼平和祈念館（当館）の見学 / 長崎原爆資料館の見学 / 平和公園内等での碑めぐり
その他（　　　　　　）
修学旅行（来崎）の予定（令和　　年　　月　　日頃）
長崎で被爆体験講話等を聴講する（ 被爆者 / 家族・交流証言者 / 朗読会 ）

【注意事項】※申込前に必ずお読みください。併せて資料「家族・交流証言者等派遣事業について」もお読みください。

＜講話時間＞
・被爆者による講話は約 60 分です。（学校の場合は、全体で授業２コマ分お時間を確保ください）
・家族・交流証言者による講話は約 30 分で構成されています。質疑応答含め、約 40 分です。
・朗読会についてはご相談ください。（基本は約 40～45 分です）
・国立市養成の原爆体験伝承者による講話は約 35 分です。
被爆体験講話以外の、講義やディスカッション等は、派遣事業としてはお受けしていません。
企画・取材等で講話・朗読会以外の時間を延長される場合は、それに伴う費用（交通費・延泊費等）は申込者（取材申込者）のご負担となります。
講話者へ食事の提供がある場合は、旅費の減額対象となる場合がありますので申込者より当館へお申出ください。

＜申込期限＞
派遣希望日の３カ月前の月末まで。（ただし希望日が４月の場合は２月末まで。年度内の最終申込日は 12 月 28 日まで）
（例）・7/16 派遣希望の場合の締切日　⇒　4/30　　・3/20 派遣希望の場合の締切日　⇒　12/28
※申込期限を過ぎてのお申込みは受付できかねます。（朗読会ご希望の場合は個別にご相談ください。）